# 平安時代

名前

問1　藤原氏が摂政や関白として朝廷の官職を独占した理由を述べた次の文章のうち、当時の政治の仕組みとして正しい記述を選びなさい。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 地方を統治していた国司の任命権を天皇から完全に奪い、軍事力を背景に地方政治を直接支配したため
2. 私地私民の原則を否定し、すべての土地を藤原氏の私有地として認める制度を確立したため
3. 太政官などの伝統的な役職をすべて廃止し、藤原氏の家臣のみで構成される新しい議決機関を作ったため
4. 天皇の外祖父（母方の祖父）という立場を利用して、天皇に代わって、あるいは天皇を補佐して政治を執り行ったため

問2　院政が行われていた時期、皇位継承や摂関家の内紛に武士が動員されるようになり、武士の政治的地位が高まるきっかけとなった1156年の出来事として正しいものを選んでください。（2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. 保元の乱
2. 治承・寿永の乱
3. 平治の乱
4. 承久の乱

問3　平安時代の文化の特色について述べた学習メモにおいて、「中国から取り入れた漢字を簡略化するなどして作られた文字が普及し、日本独自の感情や情景を表現する文学が発展した」という内容があります。この文字の名称と、その文字を用いて書かれた文学作品の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. かな文字 ― 源氏物語
2. 万葉仮名 ― 万葉集
3. 梵字 ― 密教の経典
4. 絵文字 ― 鳥獣人物戯画

問4　平安時代の終わりに、源氏との激しい争いを繰り広げた氏族について述べたものです。壇ノ浦の戦いで滅亡し、その過程で行われた南都焼き討ちが、後に鎌倉時代における東大寺再建の直接的な要因ともなった、この氏族は何ですか。（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 蘇我氏
2. 北条氏
3. 平氏
4. 藤原氏

問5　平安時代末期に平清盛が太政大臣となり、平氏一門で高官を独占して権力を掌握した際、かつての摂関政治の仕組みを模倣して行った政治手法として最も適切なものはどれですか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 自分の娘を天皇の后とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の親戚（外戚）として政治に介入する手法。
2. 各地の武士と直接の主従関係を結び、彼らに土地の支配権を保障する代わりに、軍事的な奉仕を誓わせる手法。
3. 天皇から「征夷大将軍」の役職に任命されることで、朝廷とは独立した独自の行政機関を組織して政治を行う手法。
4. 朝廷から全国の公領を管理する権利を奪い、各地に代官を派遣して年貢を直接徴収することで、経済的な基盤を固める手法。

問6　794年に現在の京都府京都市に遷都が行われた際の説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 北海道公立入試 類似）

1. 桓武天皇が、律令政治を立て直すために平安京へ遷都した。
2. 源頼朝が、武家政治を始めるために鎌倉に拠点を置いた。
3. 桓武天皇が、平城京の次にわずかな期間だけ長岡京を都とした。
4. 聖武天皇が、仏教の力で国を守るために平城京へ遷都した。

問7　平安時代中期の「国風文化」において、日本の気候や風土に合わせて発展した建築様式の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2025年 滋賀県公立入試 類似）

1. 外敵の侵入を防ぐために石垣や堀をめぐらせ、壁を厚くした堅牢なつくり
2. 急な傾斜の屋根を持ち、屋根裏で養蚕を行うことができる山間部のつくり
3. 畳を敷き詰め、障子やふすまで部屋を細かく仕切った実用的なつくり
4. 中心の建物から廊下を伸ばし、庭園の池を見渡せる開放的なつくり

問8　平安時代中期に藤原氏が「摂関政治」を完成させ、長期にわたって権力を維持できた理由として、最も適切な背景はどれですか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 天皇の母方の祖父という立場を確保し、天皇との血縁関係を極めて強く保持し続けたから。
2. 班田収授の法を厳格に運用し、全ての農民に土地を均等に配分することで税収を安定させたから。
3. 律令に基づき、地方の国司を武士の中から選ぶことで、軍事的な統制力を高めたから。
4. 「武士の気風」を尊ぶことで、新興の武士階級と協力して地方の反乱を鎮圧したから。

問9　10世紀の平安時代中期、関東地方で平将門が乱を起こしたのとほぼ同時期に、瀬戸内海の海賊を率いて朝廷の政治に対する反乱を起こした人物は誰ですか。（2019年 香川県公立入試 類似）

1. 北条泰時
2. 藤原純友
3. 平将門
4. 源義朝

問10　藤原氏の権力が全盛を極めた時期の様子について述べた文として、最も適切なものはどれですか。娘を次々と天皇の后にし、権力を独占した人物の動向や当時の状況を踏まえて選びなさい。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 藤原道長が、自分の栄華を「満月の欠けることのない様子」に例えて歌に詠んだ。
2. 藤原不比等が、大宝律令を制定して天皇中心の律令国家の仕組みを完成させた。
3. 藤原道長が、天皇の位を譲ったあとに上皇として院庁を開き、政治の実権を握った。
4. 藤原頼通が、武士の力を背景に太政大臣となり、日宋貿易を推進した。

問11　平安時代において、紫式部らによって『源氏物語』などの文学作品が広く執筆されるようになった背景や、その作品の性質について述べた文として最も適切なものを選びなさい。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 武士の台頭に伴い、貴族社会が没落していく様子を記録するために、平仮名とカタカナを混ぜた軍記物語が数多く作られた。
2. 浄土信仰が庶民の間に広まったことで、仏教の教えを分かりやすく伝えるための説話文学が、宮廷の女性たちの手によって生み出された。
3. 遣唐使が廃止されたことで大陸文化の影響が一切なくなり、漢字のみを用いた日本独自の歴史書が女性たちの間で流行した。
4. 藤原氏の摂関政治が行われる中、有力な貴族が優れた才能を持つ女性を宮廷に集め、仮名文字を用いた繊細な表現による物語文学が発展した。

問12　平安時代初期に、桓武天皇が坂上田村麻呂を征夷大将軍に任命して東北地方へ派遣した目的と、その結果についての説明として最も適切なものはどれか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 朝廷の支配を東北地方まで広げるためであり、坂上田村麻呂は胆沢城を築くなどして蝦夷の抵抗を抑え、支配を強化した。
2. 大陸の唐や新羅との交易ルートを確保するためであり、坂上田村麻呂は東北の海岸線に港を整備し、海外文化の導入を促進した。
3. 仏教の力によって国家の混乱を鎮めるためであり、坂上田村麻呂は東北地方に多くの国分寺を建立して民衆の教化に努めた。
4. 関東地方で自立した勢力を築こうとした平将門を討伐するためであり、坂上田村麻呂は武士の先駆けとして大規模な反乱を鎮圧した。

# 平安時代

名前

問1　天皇家から分かれ、平高望を起点として平清盛へと続く系図に示されるような「平氏の出自」は、彼らが武士団として台頭する上でどのような役割を果たしましたか。その背景として最も適切なものを選んでください。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 天皇の血を引いていることを理由に、一切の軍事活動を禁じられ貴族文化に専念するきっかけとなった
2. 高貴な身分を背景に、他の武士をまとめ上げたり朝廷の政治に関わったりする根拠となった
3. 地方の豪族と同じ立場であることを強調し、農民たちの支持を広く集める要因となった
4. 源氏の末裔であることを証明することで、武家の棟梁としての正当性を主張する材料となった

問2　平清盛が推進した日宋貿易が、当時の日本社会に与えた経済的な影響に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. 朝廷が貿易を独占したため、地方の武士が経済的に困窮し、平氏打倒の機運が高まった。
2. 中国から大量の宋銭（銅銭）が輸入され、国内の貨幣経済が広まるきっかけとなった。
3. 勘合符を用いることで、倭寇（海賊）による密貿易を厳しく制限し、幕府の財政を安定させた。
4. 日本から象牙や香料を輸出し、引き換えに鉄砲やキリスト教の布教を認める条約を結んだ。

問3　平安時代後期に行われた「院政」と呼ばれる政治の仕組みや背景について、正しい説明はどれですか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 天皇が退位して上皇となった後、独自の役所を設けて摂政や関白を介さずに政治を行う仕組み。
2. 藤原氏の娘を天皇のきさきとし、その子供を次の天皇に立てることで権力を独占する仕組み。
3. 仏教による国家の安定を目指し、全国に国分寺や国分尼寺を建立して人々の心を掌握する政治。
4. 地方の混乱を収めるために有力な武士を国司として派遣し、土地の管理を直接行わせる制度。

問4　中尊寺金色堂の内部は、建物全体が金箔や螺鈿、漆などで豪華に装飾されています。このような大規模で贅を尽くした建築がこの時期の平泉で行われた理由として、当時の背景を最も適切に説明したものはどれですか。（2017年 奈良県公立入試 類似）

1. 戦国大名が領国内を統治するために制定した「分国法」に基づき、農民からの徴税が組織化されていたため
2. 奥州で産出される豊富な金や特産品の交易により、京都の貴族文化にも匹敵する強大な経済力を持っていたため
3. 鎌倉幕府の執権が禅宗を深く信仰し、武士の質実剛健さを象徴する質素な様式の寺院を推奨したため
4. 瀬戸内海を中心に活動する海賊の反乱を鎮圧し、海外貿易の利益を独占して莫大な富を蓄えたため

問5　平安時代初期、遣唐使として唐へ渡って仏教を学び、帰国後に比叡山に延暦寺を建立して天台宗を広めた僧侶は誰ですか。（2024年 山形県公立入試 類似）

1. 空海
2. 鑑真
3. 最澄
4. 行基

問6　飛鳥時代から奈良時代にかけて、日本は中国の制度を取り入れた中央集権的な国づくりを進めました。701年に制定され、刑罰に関する規定と政治の仕組みに関する規定をまとめた、律令国家の基礎となる本格的な法令は何ですか。（2020年 愛媛県公立入試 類似）

1. 大宝律令
2. 養老律令
3. 五成敗式目
4. 十七条の憲法

問7　10世紀から11世紀にかけての日本では、唐の文化を吸収しつつ、日本の風土や生活、感情に合わせた「国風文化」が発達しました。この時期に宮廷に仕えた女性たちが著した文学作品の説明として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2018年 岡山県公立入試 類似）

1. 千利休が、茶室という限られた空間の中で精神的な交流を重んじる「わび茶」を大成させた記録
2. 清少納言が、宮廷生活での経験や自然の美しさを鋭い観察眼で書き留めた、随筆の『枕草子』
3. 本居宣長が、日本古来の精神を明らかにするために古代の神話を研究してまとめた『古事記伝』
4. 紫式部が、貴族の和歌を分類・整理して編纂した、日本最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』

問8　日本の歴史において、7世紀から12世紀頃までの飛鳥時代、奈良時代、平安時代を一括りにする時代区分を何と呼びますか。歴史の大きな流れを整理した分類に基づいて答えなさい。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 古代
2. 近世
3. 中世
4. 近代

問9　1086年から始まった院政の時期、上皇は自身の権力を支えるために、独自の軍事組織や政治基盤を整えました。これに関する当時の状況として正しい記述はどれか、次の中から選びなさい。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 「北面の武士」と呼ばれる独自の軍事力を組織し、自らの身辺警護や寺社の強訴を防がせた
2. 「内閣」を組織し、国務大臣を選任することで近代的な議会政治の準備を進めた
3. 「執権」という役職を新たに設け、北条氏に政治の実務を代行させた
4. 「班田収授法」を厳格に実施し、公地公民の原則に基づく律令国家の再建を目指した

問10　桓武天皇が、それまでの都であった平城京から離れ、長岡京や平安京へと遷都を繰り返した政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大陸との交易を活発にするため、瀬戸内海に面した大型の港を建設し都とするため
2. 平城京において藤原氏の権力が弱まり、新しい有力貴族が自身の拠点に都を移そうとしたため
3. 東北地方の蝦夷（えみし）を制圧するための軍事拠点として、より北方に位置する土地が必要だったため
4. 平城京で強大になった仏教勢力の影響を断ち切り、天皇中心の政治を立て直すため

問11　平安時代末期に成立した平氏政権の特色について、その背景や仕組みを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

1. 後白河上皇に仕える武士勢力の中で台頭し、武士として初めて太政大臣となった平清盛が、一門で官職を独占して政治の実権を握った。
2. 有力な戦国大名であった織田信長が、足利義昭を追放して室町幕府を滅ぼし、実力によって天下統一を進める新たな支配体制を築いた。
3. 後醍醐天皇による建武の新政に反旗を翻した足利尊氏が、京都に幕府を開き、守護の権限を強めることで全国を支配した。
4. 朝廷から征夷大将軍に任命された源頼朝が、鎌倉に幕府を開いて全国の武士を御家人として統制する仕組みを整えた。

問12　藤原道長が「この世をば わが世とぞ思う…」と詠んだ時期の家系図をたどると、道長の娘たちが一条天皇や後一条天皇といった歴代の天皇と婚姻関係を結び、その子供たちが次々と即位している様子が確認できます。この時期に藤原氏が独占した「摂政」と「関白」という役職の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 奈良県公立入試 類似）

1. 摂政は地方の反乱を鎮圧するための臨時の職で、関白は朝廷の儀式を専門に司る職である
2. 摂政は仏教の力で国を守るための最高位の僧職で、関白は武士を統率するための軍事的な職である
3. 摂政は天皇が成人した後にその補佐を行う職で、関白は天皇が幼い時に政治を代行する職である
4. 摂政は天皇が幼い時や女性である時に政治を代行する職で、関白は天皇が成人した後にその補佐を行う職である

# 平安時代

名前

問1　平安時代初期、朝廷が東北地方に支配権を広げようとした際に行われた政策と、それに関連する人物について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2025年 和歌山県公立入試 類似）

1. 坂上田村麻呂を征夷大将軍に任命し、蝦夷と呼ばれた人々の抵抗を抑えて、胆沢城を築くなど支配を強めた。
2. 源頼朝を征夷大将軍に任命し、全国に守護や地頭を設置することで、東北地方の開墾を積極的に進めさせた。
3. 聖武天皇が国分寺や国分尼寺を各地に建立し、仏教の教えによって東北地方の人々の心を安らげようとした。
4. 白河上皇が北面の武士を組織し、武力を背景にして東北地方の豪族である奥州藤原氏を直接支配下に置いた。

問2　菅原道真の経歴やその後の影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 沖縄県公立入試 類似）

1. 摂政の職につき、藤原氏の全盛期を築いたことで、娘を次々と天皇の后に送った。
2. 遣隋使として大陸に渡り、十七条の憲法を制定して天皇中心の政治を目指した。
3. 平氏の武士として力をつけ、兵庫の港を整備して宋との貿易を盛んに行った。
4. 藤原氏によって大宰府へ左遷された後、現地で没したが、後に学問の神様として信仰されるようになった。

問3　平安時代末期、平氏の棟梁として急速に勢力を拡大し、武士として初めて律令制下の最高官職に就いた人物が任命された役職として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2016年 三重県公立入試 類似）

1. 関白
2. 征夷大将軍
3. 太政大臣
4. 摂政

問4　平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に、それまでの中国（唐）の影響から脱して、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化が生まれました。この文化を何と呼びますか。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 国風文化
2. 飛鳥文化
3. 元禄文化
4. 天平文化

問5　1053年、時の権力者であった藤原頼通が、仏教の浄土信仰に基づき、極楽浄土をこの世に再現しようとして現在の京都府宇治市に建立した建築物を選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 法隆寺金堂
2. 姫路城天守
3. 慈照寺銀閣
4. 平等院鳳凰堂

問6　藤原氏が長期間にわたって摂政や関白の職を独占し、政治の実権を握り続けることができた理由として、最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）

1. 自分の娘を天皇の妃とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てて、自らは天皇の外祖父（母方の祖父）となったから。
2. 遣唐使を通じて得た大陸の最新の法制度を独占的に運用し、法に基づく厳格な官僚機構を作り上げたから。
3. 地方の国司を藤原氏の一族で独占し、各地の農地から得られる膨大な税を直接管理したから。
4. 強力な私兵集団である武士団を組織し、軍事力によって他の貴族や天皇を圧倒したから。

問7　894年の出来事を示した歴史年表において、唐の衰退や航海の危険を理由に、遣唐使の派遣を停止することを進言した人物は誰ですか。（2019年 愛媛県公立入試 類似）

1. 菅原道真
2. 小野妹子
3. 最澄
4. 空海

問8　9世紀初め、遣唐使とともに唐へ渡って仏教を学び、帰国後に比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めた僧侶は誰ですか。（2018年 埼玉県公立入試 類似）

1. 最澄
2. 空海
3. 行基
4. 鑑真

問9　国風文化の時期には、漢字を簡略化したり一部を利用したりすることで、日本語の音を自由に書き表せる文字が普及しました。この文字が使われたことで、紫式部による『源氏物語』などの優れた文学作品が生まれたほか、和歌が盛んに詠まれるようになりました。この文字の名称を答えなさい。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. かな文字
2. 梵字
3. 楔形文字
4. 象形文字

問10　平安時代初期に最澄や空海によって広められた仏教が、それまでの奈良時代の仏教（南都六宗）と比較して持っていた特徴として、最も適切なものはどれですか。（2024年 香川県公立入試 類似）

1. 読み書きができない庶民のために、念仏を唱えるだけで救われると説いた
2. 政治から離れ、人里離れた山の中の寺院で厳しい修行を行うことを重視した
3. 武士の精神的支柱として、座禅を組むことで悟りを開こうとした
4. 国家の保護を強く受け、都に巨大な大仏や国分寺を建立して国を治めようとした

問11　平安時代末期、現在の岩手県平泉町を拠点に栄えた奥州藤原氏は、北上川流域などで産出されるある鉱産資源を背景に、京都の文化とも異なる独自の仏教文化を築きました。中尊寺金色堂などの豪華な建築物にも象徴され、当時の重要な輸出品でもあったこの鉱産資源は何ですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 金
2. 銀
3. 鉄
4. 銅

問12　平安時代中期に藤原道長が摂政に就任したことで全盛期を迎えた、藤原氏が天皇の代理や補佐として実権を握る政治形態を何といいますか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 幕府政治
2. 親政
3. 院政
4. 摂関政治

問13　平安時代の政治体制は、天皇や貴族の勢力関係の変化に伴い、大きく3つの時期に分けることができます。空海が唐から帰国して真言宗を開いた時期以降の政治の変遷について、時代順（古い順）に正しく並べたものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 白河天皇による院政、桓武天皇による国司の監督強化、藤原道長らによる摂関政治
2. 桓武天皇による国司の監督強化、白河天皇による院政、藤原道長らによる摂関政治
3. 桓武天皇による国司の監督強化、藤原道長らによる摂関政治、白河天皇による院政
4. 藤原道長らによる摂関政治、白河天皇による院政、桓武天皇による国司の監督強化

問14　平安時代初期、現在の東北地方に居住し、朝廷の支配が十分に及んでいなかった人々を指す名称として正しいものはどれですか。（2020年 島根県公立入試 類似）

1. 隼人
2. 蝦夷
3. 南蛮人
4. 渡来人

# 平安時代

名前

問1　平安時代末期、地方における武士の台頭や浄土信仰の広がりを背景に、東北地方の平泉で独自の文化が栄えました。この文化において、奥州藤原氏が極楽浄土の様子を地上に再現しようとして建立した建築物を選びなさい。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 唐招提寺金堂
2. 中尊寺金色堂
3. 東大寺大仏殿
4. 平等院鳳凰堂

問2　平安時代中期の貴族文化においては、藤原頼通によって建立された平等院鳳凰堂に代表されるように、末法思想の影響を受けて極楽浄土を願う文化が栄えました。このような藤原氏を中心とした摂関政治の時代から、後三条天皇による政治の転換点にかけての説明として正しいものはどれですか。（2026年 奈良県公立入試 類似）

1. 後三条天皇は、遣唐使を廃止することで国風文化をさらに発展させることに注力した。
2. 平将門の乱が鎮圧された直後、武士の力を背景に後三条天皇が摂関家を追放した。
3. 後三条天皇は、自らが上皇となった後も政治を行う「院政」の仕組みを完成させた。
4. 藤原氏との血縁関係が薄い後三条天皇が即位したことで、摂関家による実権掌握が困難になった。

問3　桓武天皇は、朝廷の支配力を高めるために東北地方へ大規模な軍を派遣しました。このとき、軍の総大将として任命され、蝦夷（えみし）の抵抗を抑えて現在の岩手県に胆沢城を築くなどの成果を上げた人物と、その官職名の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 小野妹子 ― 遣隋使
2. 足利尊氏 ― 征夷大将軍
3. 坂上田村麻呂 ― 征夷大将軍
4. 中大兄皇子 ― 太政大臣

問4　白河上皇が院政を開始した背景とその政治的目的について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 土地の国有化を進める班田収授法が機能しなくなったため、新しい戸籍制度を確立して律令国家を再建しようとした。
2. 仏教勢力の強まりに対抗するため、上皇は出家して法皇となり、寺院の武装化（僧兵）を完全に禁止しようとした。
3. 摂関家との血縁が薄い後三条天皇の即位により、藤原氏による専制が弱まったことを受け、上皇自らが実権を握ろうとした。
4. 平氏や源氏といった武士の力が強大になったため、それらを鎮圧するために天皇が退位して軍事権を握ろうとした。

問5　日本の平安時代中期にあたる10世紀の世界情勢について述べた文として、歴史的な事実と合致するものを選択してください。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. モンゴル民族が勢力を広げ、フビライ・ハンが元を建国した。
2. 中国では長らく続いた唐が滅亡し、社会が混乱する五代十国の時代に入った。
3. 中国を再統一した隋が、日本に対して朝貢を求める使節を送ってきた。
4. 朝鮮半島では高麗が滅び、李氏朝鮮による統治が始まった。

問6　平安時代、藤原道長などの藤原北家が政治の実権を握るために用いた手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 海外との貿易を独占して莫大な富を蓄え、その経済力によって貴族たちの支持を集めて権力を維持した
2. 仏教の教えを政治に取り入れるため、自らが出家して上皇となり、天皇に代わって政治を行う仕組みを整えた。
3. 地方の武士団を武力で圧倒し、その軍事力を背景に天皇から政治全般の委任を受けた。
4. 自分の娘を天皇と結婚させ、その間に生まれた子を次の天皇に即位させることで、天皇の祖父として実権を握った。

問7　平安時代に、それまでの大陸的な文化から日本独自の特色を持った「国風文化」へと変化していった主な背景として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山口県公立入試 類似）

1. 鉄砲の伝来により、戦国大名が自らの権力を示すために豪華な城郭を築くようになったため
2. 鎖国政策が実施されたことで、長崎の出島のみを通じて海外の限られた情報が入るようになったため
3. 源頼朝が鎌倉に幕府を開き、質実剛健を尊ぶ武士の気風が社会全体に広まったため
4. 遣唐使が停止され、中国の文化を直接取り入れる機会が減った一方で、日本の風土への関心が高まったため

問8　平安時代末期、平氏の棟梁として急速に勢力を拡大し、武士として初めて律令制下の最高官職に就いた人物が任命された役職として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2016年 三重県公立入試 類似）

1. 摂政
2. 征夷大将軍
3. 太政大臣
4. 関白

問9　11世紀前半の皇室と藤原氏の家系図を整理した資料によると、藤原道長は一条天皇や三条天皇、後一条天皇といった歴代の天皇に自分の娘たちを次々と嫁がせています。道長がこのような複雑な婚姻関係を幾重にも結んだ政治的な目的として、最も適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 地方の武士団と結びつき、軍事力によって朝廷内の反対勢力を抑え込むため
2. 唐の制度にならった官僚制を整備し、実力のある人材を広く登用するため
3. 次の天皇の外祖父（母方の祖父）となり、天皇の後見人として政治の実権を握るため
4. 天皇から位を譲り受けた上皇として、摂政や関白の影響を受けずに政治を行うため

問10　平安時代中期、社会への不安を背景に「阿弥陀如来を信じれば、死後に極楽浄土へ生まれ変わることができる」という浄土信仰が広まりました。この信仰に基づき、摂政ののちに関白となった藤原頼通が、極楽浄土の様子を再現しようとして宇治に建立した代表的な阿弥陀堂を選びなさい。（2022年 岡山県公立入試 類似）

1. 唐招提寺金堂
2. 平等院鳳凰堂
3. 中尊寺金色堂
4. 東大寺大仏殿

問11　平安時代中期、息子の頼通とともに摂関政治の全盛期を築き、自身の栄華を「この世をば わが世とぞ思ふ 望月の 欠けたることもなしと思へば」という歌に詠んだ人物は誰か。（2019年 北海道公立入試 類似）

1. 藤原良房
2. 藤原道長
3. 藤原頼通
4. 藤原鎌足

問12　平安時代の社会情勢をまとめた記録において、地方で荘園の整理や拡大が進み、貴族の邸宅で寝殿造が流行していた時期に成立した作品として正しいものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. 鴨長明が乱世の無常を記した『方丈記』
2. 清少納言が記した『枕草子』
3. 山上憶良らが詠んだ歌を収めた『万葉集』
4. 菅原道真が遣唐使の廃止を提案した際の『建議文』

# 平安時代

名前

問1　当時の記録において「入道相国（にゅうどうしょうこく）」や「六波羅殿」と称された人物に関する記述として、正しいものを次の中から選びなさい。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

1. 武士でありながら公家のような性格を併せ持ち、日宋貿易による経済力を背景に政治を動かした。
2. 執権の地位を確立し、北条氏による独裁体制の基礎を築いた。
3. 承久の乱において朝廷側の軍勢を破り、西国の監視と朝廷の統制のために六波羅探題を設置した。
4. 関東を拠点として武士の支持を集め、征夷大将軍として鎌倉に幕府を開いた。

問2　遣唐使の停止を建議した人物のその後の経緯について述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 藤原氏との政争に敗れて九州の大宰府へ左遷されたが、死後は「学問の神」として祀られた。
2. 唐に渡って最新の仏教を学び、帰国後に高野山で真言宗を開いて文化の発展に貢献した。
3. 宋との貿易を重視して神戸の港を整備し、武士として初めて太政大臣の地位に就いた。
4. 娘を天皇のきさきとすることで摂政・関白の地位を独占し、藤原氏の全盛期を築いた。

問3　平安時代の社会や文化に関する記述として誤っているものを、次の選択肢から一つ選びなさい。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、極楽往生を願う浄土信仰が広まった。
2. 漢字をくずしたかな文字が使われるようになり、女性による文学が栄えた。
3. 商品作物として木綿が広く栽培され、庶民の衣服として一般に普及した。
4. 地方政治の乱れから、関東地方で平将門が反乱を起こした。

問4　平安時代中期から後期にかけて、藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂や、奥州藤原氏が建立した中尊寺金色堂など、華麗な装飾を施した阿弥陀堂が各地に作られました。これらの建築物が造営された当時の社会的な背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 武士が政治の実権を握り始めたため、力強さや素朴さを重んじる新しい仏教の形を象徴する建物として作られた。
2. 釈迦の教えが衰えるという末法思想の影響で社会不安が広がり、阿弥陀如来にすがって死後の救済を求める浄土信仰が普及したため。
3. 唐の先進的な文化を積極的に取り入れるため、遣唐使が持ち帰った最新の建築様式を模倣して作られた。
4. 仏教の力で国家の安泰を祈願するため、聖武天皇が国分寺を全国に配置した一環として造営された。

問5　平安時代に藤原道長が全盛期を築いた「摂関政治」において、藤原氏が政治の実権を握り続けることができた仕組みとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 地方の武士を都に集めて軍事力を強化し、天皇を武力で威圧することで、無理やり政治の全権を委譲させる仕組み
2. 天皇が位を譲って上皇となったあとも、政治の窓口である「院」において実権を握り続け、藤原氏を排除する仕組み
3. 家柄に関係なく、試験によって優秀な人材を官僚として採用し、藤原氏の配下として政府の要職に配置する仕組み
4. 自分の娘を天皇の后とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の母方の祖父として政治を補佐する仕組み

問6　平安時代の政治において、藤原氏による摂関政治が全盛期を迎えていた時期の社会背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この時期には、1053年に建立された平等院鳳凰堂に代表されるような、極楽浄土を願う信仰も広まりました。（2019年 滋賀県公立入試 類似）

1. 禅宗の影響を強く受け、水墨画や茶の湯などの簡素な美しさを尊ぶ文化が形成された。
2. 大陸文化の影響を消化し、かな文字による文学や日本独自の美意識が反映された文化が発展した。
3. 武士が政治の実権を握り、素朴で力強い文化が東国を中心に広まった。
4. 遣唐使を通じて唐の進んだ制度や仏教文化を積極的に取り入れ、国際色豊かな文化が形成された。

問7　平安時代の政治状況について、ドイツ出身のエマさんと日本の高校生が会話をしています。この時代の地方政治の実態を説明する内容として正しいものはどれですか。（2023年 奈良県公立入試 類似）

1. 全国の農村で二毛作が一般化し、経済的に豊かになった農民が国司の権限を代行するようになった。
2. 一部の有力な国司は受領と呼ばれ、任地に赴いて徴税に励む一方で、私的な蓄財を行うなど地方政治が混乱する要因となった。
3. 国司は中央から派遣される役人であったが、この時期にすべて武士へと置き換わり、封建的な主従関係が確立した。
4. 地方政治の乱れを解決するため、天皇が直接地方を統治する親政が始まり、国司制度は完全に廃止された。

問8　平安京を都とした平安時代に関する説明として、菅原道真の経歴や背景を踏まえて正しい内容述べているものはどれですか。（2023年 鳥取県公立入試 類似）

1. 菅原道真は唐の高度な制度を学ぶため、第1回の遣隋使として大陸へ渡った。
2. 菅原道真は藤原氏と協力して摂関政治を確立し、天皇に代わって政治の実権を握った。
3. 学問に優れた菅原道真は右大臣に登用されたが、のちに藤原氏によって大宰府へ送られた。
4. 菅原道真は源頼朝の命を受け、山口県を含む西国一帯の守護に任命された。

問9　菅原道真が遣唐使の停止を建議したことによって、その後の平安貴族の生活や文化にどのような影響を与えましたか。最も適切な説明を選びなさい。（2023年 北海道公立入試 類似）

1. 大陸の文化を日本の風土や好みに合わせて消化・吸収した、日本独自の国風文化が発達した。
2. 唐の先進的な土木技術を導入したことにより、全国で大規模な開墾が進み、班田収授の法が厳格に運用された。
3. 中国の律令制度をそのまま導入することで、天皇を中心とする中央集権的な政治体制が完成した。
4. 日本独自の文字である「かな文字」の使用が禁止され、すべての公文書を漢文で記す習慣が定着した。

問10　平安時代の藤原氏と皇室の系図を読み取ると、藤原氏の娘たちが天皇のきさきとなり、その間に生まれた子どもが次の天皇として即位する血縁関係が繰り返し見られます。この関係を利用して藤原氏が政治の実権を握った仕組みの説明として、最も適切なものを次のうちから1つ選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）

1. 地方の有力な武士と主従関係を結び、軍事力を背景に朝廷を統制する仕組み。
2. 天皇が位を退いて上皇となり、院庁を開いて政治の実権を握る仕組み。
3. 武士の棟梁が幕府を開き、朝廷から政権の委任を受けて全国を支配する仕組み。
4. 天皇の母方の親戚（外戚）の立場を利用して、摂政や関白に就任し政治を行う仕組み。

問11　藤原道長を中心とした当時の家系図を見ると、道長の娘たちは一条天皇、三条天皇、後一条天皇、後朱雀天皇らと婚姻関係にあり、次々と皇子をもうけています。このような婚姻を通じた政治体制において、天皇が幼少の間に、天皇に代わって政治を行う職を何と呼びますか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 征夷大将軍
2. 太政大臣
3. 摂政
4. 関白